

## アルコールチェッカーのご使用にあたっての注意事項

アルコール成分以外の一酸化炭素、揮発成分、化学物質等に反応することがあります。測定直前に必ず水でうがいをし、測定して下さい。

### ※ 正しいうがいのやり方 ※

お水を口に含み少し強めにブクブクと口の中をゆすいで吐き出す⇒再度、お水を口に含み約 15 秒間ガラガラうがいをし、吐き出す⇒2回繰り返す

### Q. 何回測定しても同じ数値にならないのは何故ですか？

A. 毎回同じ条件での測定は困難であり、吹き方や周りの環境によって表示される数値が異なる場合があります。表示される数値は目安として下さい。

センサーの交換時期は過ぎていませんか？ご使用の機種 of センサー寿命をご確認ください。  
センサー交換の目安は「ご購入後1年経過」又は「液晶表示上段に SensorCheck 表示点灯(3,000 回)」どちらか早い方が交換時期です。

### Q. 少量の飲酒で大きな数値がでたのは何故ですか？

A. 飲酒後に測定した場合、口内に多少のアルコールが残っている場合数値が大きく出ることがあります。測定する際は、飲酒後約20分程度経過してから水でうがいをしてから測定して下さい。

### Q. 飲酒しているのに反応がでないのは何故ですか？

A. アルコールが強すぎますとセンサーが感知しない場合があります。飲酒をしながら何度もお試し頂く事は絶対におやめください。アルコールチェッカーは飲酒した次の日、微量のアルコールが残っているかを判断する測定機器です。(強いアルコールを何度も測定されますと通常のセンサー寿命より劣化は早まります。保証期間内であっても対象外となる場合もございますので、あらかじめご了解願います)

**Q. 運転可否の基準値はいくつですか？**

A. 本製品を自動車運転可否の判断にご利用することはお止めください。また数値はあくまでも目安としてご使用いただき、使用結果として生じたいかなる損害に対しても一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了解願います。

**Q. 飲酒をしてないのに反応がでたのは何故ですか？**

A. アルコール以外の口臭成分にも反応致します。その場合、水でうがいしてから再度測定してください。(取扱説明書の「故障かなと思った時は？」をご参照ください)

アルコール以外でも反応をする場合がございます。

飲食物 / 香料の強い食べ物・飲み物

喫煙 / 紙タバコ・電子タバコ

洗口剤 / 歯磨き粉・マウスウォッシュ等

義歯安定剤 / 歯の治療中・入れ歯・義歯

薬の服用 / 常用の薬によって反応する場合があります

口臭の強い方

体質

連続測定時 / 約 20 分程度経ってから、水でよくうがいをして測定してください

**Q. アルコールチェッカーを車に携帯して使用しています。注意点を教えてください。**

A. 真夏の炎天下では車内温度が 80 度を超えますのでセンサー精度が急激に劣化する可能性があります。夏の期間中は車の中に保管しないでください。

**Q. 測定値の誤差はどのくらいですか？**

A. 測定器の個体差により誤差が発生致します。表示された数値はあくまでも目安として下さい。

**Q. 他社製品と数値が異なります、なぜですか？**

A. 比較する場合は「同価格帯」「同センサー」「同導入時期」でなければ差は生じます。